



相双高齢・退職者連合

第13回バス研修旅行

相双地域高齢・退職者連合では、5月15日(水)バス研修旅行を実施しました。参加者は相馬市・南相馬市から男性30名・女性19名の総勢49名が参加し、和やかに南三陸温泉の旅を満喫しました。コースは、「南三陸町被災状況視察と南三陸



温泉ホテル観

洋」ということで南相馬サンライフを8時00分に出発、相馬市経由で全員が乗車し最初の目的地である南三陸町へ向け出発。南三陸

町においては、語り部さんの案内により町内の被災状況を視



察。防災対策庁舎では、参加者全員で犠牲者の冥福を祈りました。ホテルでは、昼食休憩を取り、温泉に入って一休み。小宴会では、ジャン



ケン大会を行うなど会員相互の親睦を深め合いました。松島を



めぐり帰路に着きましたが、会員からは、「是非、来年も参加したい」との声が寄せられました。

浄財を寄付！ (原町地区メーデー実行委員会)



原町地区メーデー実行委員会(澤田精一委員長)は、5月14日に親を亡くした子供たちの支援に役立ててもらうため、東日本大震災遺児等支援基金として南相馬市桜井勝延市長に64,313円を寄付しました。

寄付金は、4月27日開催した第84回メーデーで組合員・参加者から寄せられた浄財。募金を頂いた皆様に感謝申し上げます。